

令和元年度

第1回 静岡県多面的機能支払交付金第三者委員会
現地視察

1 日時 令和元年12月18日(水) 13:10~16:00

2 内容

現地視察 【いいな故里は、守ろう原睦み会(富士宮市)】

(1) 現地視察

13:10~13:50

(2) 意見交換会

14:00~15:00



高めよう 地域協働の力!



目 次

資料 1	行程	・・・	1
資料 2	出席者名簿	・・・	3
資料 3	県内の取組状況	・・・	4
資料 4	いいな故里は、守ろう原睦み会	・・・	6
資料 5	その他資料	・・・	29
別 紙	意見提出様式		

令和元年度 第1回多面的機能支払交付金第三者委員会 行程表

12月18日(水)

- 12:10 発 ○新富士駅北口ロータリー (12:04 着)
- 12:20 発 ○富士駅南口ロータリー (12:15 着)
- 13:10 ~ 13:50 ○いいな故里は、守ろう原睦み会 (富士宮市)
現地視察 (原川、は場)
- 14:00 ~ 15:00 ○意見交換会 (公会堂)
- 16:00 着 ○新富士駅→富士駅



平成棚田

新日本歩く道紀行 ふるさとの道100選 認定 ノルディック ウォーキング

のご案内



現地視察①原川

いいな故里は、
守ろう原睦み会
活動エリア

現地視察②ほ場

農免道 棚田道入口

- ① 東下原親水公園道
- ② 棚田中原道
- ③ 本源寺道
- ④ にーや道

●コース案内

- Aコース** 出発 白糸の滝 → 東下原親水公園道 (駐車場有料)
→ 平成棚田 → 朝日滝 → 駒止の桜
約5km
峰山 → 白糸の滝着 (約3時間)
- Bコース** 出発 白糸の滝 → 峰山 → 駒止の桜 (駐車場有料)
→ 平成棚田 → 富士山白糸庵
約5km
白糸の滝着 (約3時間)

* 注意事項 万一事故又怪我等が起きた際は、各自保険等に対応してください。

多面的機能支払交付金 静岡県内の取組状況

事務所名	市町名	対象農用地面積 (H27年12月) (ha)	2期(26年度から多面的機能支払交付金、27年度から法制化)				3期(多面的機能支払交付金)														
			26年度		27年度		28年度		29年度			30年度(H31.3月末時点)			元年度(R1.8月末時点)						
			活動組織数	協定農用地面積 (ha)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)	カバー率 (%)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)	カバー率 (%)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)	カバー率 (%)	うちR1新規			
																		活動組織数	認定農用地面積 (ha)	活動組織数	認定農用地面積 (ha)
賀茂	下田市	133														1	1.0	0.7	1	1.0	
	東伊豆町	382		1	3.3	1	3.3	1	3.3	0.9	1	3.3	0.9	1	3.3	0.9					
	河津町	211	1	20.4	1	20.4	1	20.4	1	20.4	9.7	1	20.4	9.7	1	20.4	9.7				
	南伊豆町	185														1	4.2	2.3	1	4.2	
	松崎町	266	3	15.4	3	15.4	3	15.4	(3) 2	(14.6) 7.8	(5.5) 2.9	(3) 2	(14.6) 7.8	(5.5) 2.9	(3) 1	(14.6) 3.6	(5.5) 1.4				
	西伊豆町	98				1	11.0	1	11.0	11.2	1	11.0	11.2	2	19.1	19.5	1	8.1			
	小計	1,275	4	15.4	5	39.1	6	50.1	(6) 5	(49.3) 42.5	(3.9) 3.3	(6) 5	(49.3) 42.5	(3.9) 3.3	(9) 7	(62.6) 51.6	(4.9) 4.0	3	13.3		
東部	沼津市	1,999	1	90.0	2	100.1	2	100.1	3	115.7	5.8	3	114.7	5.7	3	114.7	5.7				
	熱海市	130																			
	三島市	501	2	61.5	4	118.8	4	118.8	4	118.8	23.7	4	118.8	23.7	4	118.8	23.7				
	伊東市	559	2	40.1	2	40.1	2	40.1	2	39.2	7.0	2	39.2	7.0	2	39.2	7.0				
	御殿場市	1,340	5	156.8	7	229.8	7	229.8	7	218.3	16.3	7	218.3	16.3	9	259.2	19.3	2	44.5		
	裾野市	369	1	57.0	1	57.0	1	57.0	1	57.0	15.4	1	57.0	15.4	1	57.0	15.4				
	伊豆市	1,096	4	67.7	4	67.7	4	65.6	5	77.4	7.1	5	77.4	7.1	5	76.4	7.0				
	伊豆の国市	804	3	136.8	3	136.8	3	136.8	(3) 0	(136.8) 0.0	(17.0) 0.0	(3) 0	(136.8) 0.0	(17.0) 0.0	(3) 0	(136.8) 0.0	(17.0) 0.0				
	函南町	465	1	16.4	1	16.4	1	16.4	(1) 0	(16.4) 0.0	(3.5) 0.0	(1) 0	(16.4) 0.0	(3.5) 0.0	(1) 0	(16.4) 0.0	(3.5) 0.0				
	清水町	—																			
	長泉町	140	1	90.4	1	88.8	1	88.8	1	88.8	63.4	1	88.8	63.4	1	88.8	63.4				
	小山町	410	1	20.0	1	20.0	3	64.0	4	70.1	17.1	4	70.1	17.1	4	70.1	17.1				
小計	7,813	21	736.7	26	875.4	28	917.3	(31) 27	(938.3) 785.1	(12.0) 10.0	(31) 27	(937.3) 784.1	(12.0) 10.0	(33) 29	(977.4) 824.2	(12.5) 10.5	2	44.5			
富士	富士宮市	2,437	5	180.6	5	180.6	5	180.6	(5) 4	(180.6) 148.8	(7.4) 6.1	(5) 4	(180.6) 148.8	(7.4) 6.1	(5) 4	(180.6) 147.6	(7.4) 6.1				
	富士市	1,913	4	666.5	4	666.5	4	666.5	5	691.5	36.1	5	691.5	36.1	5	691.5	36.1				
小計	4,350	9	889.1	9	889.1	9	847.1	(10) 9	(872.1) 840.3	(20.0) 19.3	(10) 9	(872.1) 840.3	(20.0) 19.3	(10) 9	(872.1) 839.1	(20.0) 19.3					
中部	静岡市	5,825	31	954.2	38	1,063.9	39	1,080.3	(39) 38	(1,010.5) 962.5	(17.3) 16.5	(39) 37	(1,007.1) 949.5	(17.3) 16.3	(39) 34	(1,007.1) 915.7	(17.3) 15.7				
	小計	5,825	31	954.2	38	1,063.9	39	1,080.3	(39) 38	(1,010.5) 962.5	(17.3) 16.5	(39) 37	(1,007.1) 949.5	(17.3) 16.3	(39) 34	(1,007.1) 915.7	(17.3) 15.7				
志太 椋原	島田市	3,028	10	580.2	12	605.6	15	888.5	(16) 14	(1,079.3) 1,012.5	(35.6) 33.4	(16) 14	(1,108.3) 1,041.5	(36.6) 34.4	(16) 13	(1,108.3) 1,030.5	(36.6) 34.0				
	焼津市	1,231	4	153.1	4	145.6	5	158.1	(6) 5	(168.2) 151.4	(13.7) 12.3	(7) 6	(175.6) 158.8	(14.3) 12.9	1	7.4	6	158.8	12.9		
	藤枝市	2,041	7	153.9	8	172.8	10	229.7	(10) 9	(223.3) 185.3	(10.9) 9.1	(10) 9	(223.3) 185.3	(10.9) 9.1	(10) 9	(223.3) 185.3	(10.9) 9.1				
	牧之原市	3,232	6	259.6	7	303.0	7	303.0	(8) 8	(455.3) 455.3	(14.1) 14.1	(8) 8	(455.3) 455.3	(14.1) 14.1	(8) 8	(455.3) 452.8	(14.1) 14.0				
	吉田町	267							1	18.4	6.9	1	18.4	6.9	1	18.4	6.9				
	川根本町	631	2	53.2	2	53.2	3	82.4	(3) 2	(82.4) 49.2	(13.1) 7.8	(3) 2	(82.4) 49.2	(13.1) 7.8	(3) 2	(82.4) 49.2	(13.1) 7.8				
	小計	10,430	29	1,200.0	33	1,280.1	40	1,661.7	(44) 39	(2,026.9) 1,872.1	(19.4) 17.9	(45) 40	(2,063.3) 1,908.5	(19.8) 18.3	1	7.4	(45) 39	(2,063.3) 1,895.0	(19.8) 18.2		
中遠	磐田市	3,905	7	648.3	7	648.3	7	648.3	8	674.9	17.3	8	674.9	17.3	9	723.8	18.5	1	48.9		
	掛川市	5,083	19	1,264.0	20	1,275.6	24	1,692.5	30	2,006.2	39.5	31	2,023.2	39.8	1	17.0	32	(2,023.2) 2,016.9	(39.8) 39.7	1	10.0
	袋井市	3,025	15	2,074.2	15	2,073.1	15	2,071.9	15	2,071.2	68.5	15	2,070.2	68.4	(15) 14	(2,070.2) 2,045.6	(68.4) 67.6				
	御前崎市	1,407	2	93.7	2	93.7	3	112.7	3	103.2	7.3	3	103.2	7.3	3	103.2	7.3				
	菊川市	2,608	9	495.7	9	495.7	9	495.7	(10) 8	(531.7) 419.7	(20.4) 16.1	(10) 8	(531.7) 419.7	(20.4) 16.1	(10) 8	(531.7) 417.9	(20.4) 16.0				
	森町	927	1	116.9	1	116.9	1	116.9	1	116.8	12.6	1	116.8	12.6	1	116.8	12.6				
	小計	16,955	53	4,692.8	54	4,703.2	59	5,138.0	(67) 65	(5,504.0) 5,392.0	(32.5) 31.8	(68) 66	(5,519.9) 5,407.9	(32.6) 31.9	1	17.0	(70) 67	(5,568.9) 5,424.1	(32.8) 32.0	2	58.9
西部	浜松市	11,699	33	4,114.0	36	4,269.9	37	4,368.8	39	4,497.8	38.4	39	4,497.8	38.4	(39) 35	(4,497.8) 3,095.3	(38.4) 26.5				
	湖西市	1,129	4	99.7	9	197.7	9	197.7	11	236.4	20.9	13	255.4	22.6	2	19.0	13	255.4	22.6		
小計	12,828	37	4,213.7	45	4,467.6	46	4,566.5	50	4,734.2	36.9	52	4,753.2	37.1	2	19.0	(52) 48	(4,753.2) 3,350.7	(37.1) 26.1			
計		59,476	183	12,701.8	209	13,318.4	226	14,261.0	(246)	(15,135.2)	(25.4)	(250)	(15,202.2)	(25.6)	4	43.4	(257)	(15,304.5)	(25.7)	7	116.7
									232	14,628.6	24.6	235	14,686.0	24.7			232	13,300.3	22.4		

① 3期から対象農用地面積は平成27年12月の農用地区域内農用地の数値

② 活動組織「浅羽一万石」は、磐田市と袋井市に計上。

③ 平成29年度以降は活動終了組織を含む。

富士農林事務所管内 農業農村整備事業位置図

Agricultural Infrastructure Improvement
and Rural Development Project Map
(Fuji District Agriculture and Forestry Office Areas)



(多)天子ヶ岳の郷保存の会



(多)いいな故里は、守ろう原睦み会



(多)南条の里農地保全会



(多)「縄文の里」おおしか幸区

(多)次郎長ネットワーククラブ



(多)内房里づくりの会



(多)今神倶楽部



(多)はるやま21

(多)岩本山とかりがね堤を守る会



(多)富士山のふもとの郷を守る会

現地視察

いいな故里は、守ろう原睦み会



ふるさと 是らむつ いいな故里は、守ろう原睦み会

ふじのみや
(静岡県 富士宮市)



組織の概要

県営ほ場整備事業により大区画化された水田（平成棚田）を中心に地域資源の保全管理や農村景観の向上等の活動に取り組んでいる。

地域を巡るウォーキングコースを整備し、ウォーキング大会を開催しているほか、棚田を竹灯籠で飾る「富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り」など様々なイベントを開催し、地域の活性化にも貢献している。



環境保全活動

● 絶滅危惧種のカワノリの保護活動を実施、水路沿いに梅、桜、紫陽花を植栽し絶景ポイントとなっている。



絶景ポイント

カワノリの保護活動

都市農村交流活動

● 棚田を竹灯籠で照らす「棚田竹灯籠祭り」、棚田を巡るウォーキングイベントや農業体験を開催。



竹灯籠祭り

ウォーキングイベント

伝統文化の継承

● 小学校と連携し、地域発祥の和紙原料の栽培や紙漉き体験、「富士山浅間神社」に奉納する大しめ縄の原料の栽培やしめ縄作り体験を実施。



しめ縄稲の栽培

紙漉き体験

企業との連携

● 地元の障害者を雇用している企業と連携し、遊休地への植栽活動を実施。農福連携に繋がる取組となっている。



植栽風景

植栽した遊休地

関東農政局 多面的機能発揮促進事業 局長表彰

応募調書

1. 活動組織の概要

- ・組織名 : いいな故里は、守ろう原睦み会
- ・所在地 : 静岡県富士宮市原
- ・取組面積 : 32.84ha (田: 29.22ha、畑: 3.62ha)
- ・構成員数 : 180人 (農業者、自治会、小学校等)
- ・構成員数 : 農地維持、資源向上 (共同)

2. 模範となる活動の概要

○農地維持活動

- ・“地域のために”という思いから、地域住民一体となった農地維持活動の実施
- ・毎月1回、原区全戸参加の一斉道路・水路清掃作業を実施

○景観形成活動

- ・「一社一村しずおか運動」により、地元企業と共同でコスモスの定植などを実施。

○農村伝統文化継承活動

- ・駿河和紙の原料となる三椏の栽培・紙すきを地元小学校と協働で実施。

○その他

上記活動を中心に行ったことにより、地域活性化の機運が地域全体に広まった。交付金を活用した活動を基礎とし、イベントや祭りを企画・運営するため別組織を発足。地域のファンを増やそうと各種イベントや広報活動を精力的に実施。

- ・「富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り」 開催
- ・「平成棚田ノルディックウォーキング大会」 開催
- ・田植え、稲刈り体験イベント 開催
- ・Facebook 及び HP による広報活動を実施
- ・「原川親水公園」を活用した活動を実施
- ・環境省 絶滅危惧Ⅱ類「カワノリ (芝川のり)」の保護活動
- ・「富士山浅間大社」の大しめ縄稲の栽培及び大しめ縄作りを実施

3. 模範となる活動の内容（詳細）

（農地維持活動）

農家、非農家関わらず地域全体を“きれい”にしたいという思いから、地域一体となって水路の泥上げや農道周辺の草刈りなどの維持活動を行っている。年 20 回以上行われ、ただの作業の場ではなく地域住民の交流の場の 1 つとなっている。

上記のほか、原区では 50 年以上前から道路や水路の清掃を毎月 1 回全戸参加で実施している。その活動に対し平成 28 年度には「国土交通大臣感謝状」を受賞した。

また、平成 26 年度には理想の農村として静岡県から「ふじのくに美しく品格のある邑・白糸の里」に認定され、同年度に「静岡県知事顕彰」を受賞した。

（景観形成活動）

平成 21 年度より地元企業と「1 社 1 村しずおか運動^{*1}」の協定を結び、毎年障がいを持つ人々と協働活動を実施。遊休農地を活用しコスモス等の景観植物を植栽することにより、企業との交流を図るとともに農村景観の保全につなげている。

（農村伝統文化継承活動）

平成 23 年度より地元小学生へ原区発祥の和紙原料である静岡種三桎^{*2}の栽培及び原材料づくり・紙漉きの指導を実施。この取組で地域の子どもからお年寄りまでが一緒に活動することにより、農村地域の世代間交流となっている。また、農村文化の継承と地域活性化へと発展させていきたい。

（富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り）

○目的

約 20 年の歳月をかけた「ほ場整備事業」、白糸地域住民の結束と努力により築かれた貴重な地域特有の資源を地区内外の人々が共有できるように農村交流の場を設置し、白糸地域の活性化と特産品の白糸コシヒカリや水掛け菜など地元産品のブランド化に繋げるために、過去・現在・未来の人々に感謝し、富士山の日（2 月 23 日）を記念し、地元民手作りのお祭りを開催。

○内容

原区住民 180 世帯、地元企業、商店、地元小学校が協力しあい、クラウドファンディングや地元企業の協賛などにより資金を集め、富士山の高さと同じ 3,776 本の竹灯籠イルミネーションで「平成棚田^{*3}」を飾り、地元ならではの特産品販売、地元の小学生の野外コンサートなど、工夫をこらしたイベントとなっている。平成 28 年度より開催し、第 1 回は約 3,000 人、第 2 回目となった昨年度は約 5,000 人を集め、大成功をおさめている。

(平成棚田ノルディックウォーキング)

○概要

平成 25～26 年度に多面的機能支払交付金を活用し、「白糸の滝」をスタート・ゴールとする約 6 km のウォーキングコースを 2 ルート整備。「平成棚田ノルディックウォーキングコース」と名付け、コースを紹介した看板、パンフレットを作成した。平成 27 年度には「新日本歩く道紀行ふるさとの道 100 選」に認定された。

○ウォーキング大会

「新日本歩く道紀行ふるさとの道 100 選」の認定以来、「平成棚田ノルディックウォーキング大会」を開催。春・秋の年 2 回開催し、地区内外から多数参加者を集めている。「静岡ノルディックウォーキング協会」から講師も派遣され、歩き方指導も併せて実施。大会参加者に「白糸コシヒカリ」のおにぎりや田舎料理を振る舞い、地域住民と参加者との交流の場にもなっている。

(農業体験)

平成 28 年度から「白糸コシヒカリ」ブランド化のため農業体験イベントを開催。春の田植え・秋の稲刈りの年 2 回開催し、手作業と機械作業をともに体験できる。

富士山を見ながら農作業し富士山の伏流水で栽培した「白糸コシヒカリ」のおにぎりを振る舞い、希望者には新米を販売している。

東京や横浜などの県外からの参加者や来日中の外人の参加者もあり、泥にまみれながらにぎやかに地元農家の方々と交流している。また、作業の様態を撮影される写真愛好家の人々の姿も見られるようになっている。

(Facebook 及び HP^{*4}による広報活動)

平成 28 年度に Facebook、平成 29 年度にホームページを開設。活動を広く知ってもらい「白糸の里ファン」から「白糸の里サポーター」になってもらうことを目標に更新を行っている。更新・管理すべてを地域住民で行うことにより、新鮮で正確な情報の掲載を実現。活動の歴史やスケジュール、富士山の絶景写真などを掲載。今後は、若い世代の参加を進め内容の充実を図る。

(原川親水公園)

永禄年間(1,550 年ころ)に地元住民が手彫りで仕上げた農業用水路「原川」。ほ場整備事業の計画では、コンクリートで囲われることになっていたが、行政への働きかけにより富士山の岩石を利用した「みだれ石積み護岸」工法が採用され、昔の景観を残すことができた。川沿いに梅・桜・アジサイを植栽し、季節の花々と富士山を見られる絶景ポイントとなった。

現在は、ウォーキング大会の発着点・お花見会場・梅狩りアジサイ祭り会場として地域交流の場となっている。ほ場整備事業記念碑も建てられ地域イベントの中心地点となっている。

平成棚田を含むこの地区の景観形成活動に対し、平成 28 年「静岡県景観賞優秀賞」「富士宮市景観賞最優秀賞」を受賞した。

(芝川のりの保護活動)

芝川のりは環境省のレッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ類に分類されている絶滅危惧種である。昔は天皇や幕府に献上されていた貴重な川のりだった。原区でも40歳以上の方々は家の前の農業用水路からとってきて日常的に食べていたそうだが、原区の川のりは絶滅したと信じられてきた。

しかし最近農業用水路に芝川のりが育っていることがわかり私たちは保護活動を行う必要があると決意した。今後の方法については行政と協議中だが、地域の活性化に結びつけていきたい。

きれいな富士山の伏流水で育つ芝川のりを保護することが「白糸コシヒカリ」をブランド化させることにもつながると信じ、環境美化活動を継続して行ってきたい。

(大しめ縄作り)

平成29年度より「富士山浅間大社」の大しめ縄稲「大白糸錦」を栽培。12月には地元中学校生と「大しめ縄」作りを協働活動で実施し浅間大社へ奉納している。

(参考)

※1 一社一村しずおか運動

農山村と企業が対等な関係のパートナーシップを組み、それぞれの資源、人材、ネットワーク等を活かした双方にメリットのある協働活動の実現をめざし、農山村と企業の要望を県がコーディネートする取組。

※2 静岡種三極

「静岡種三極」栽培のいわれは、江戸時代にさかのぼる。この地に三極をもたらした定賢は、富士郡北部の旧家渡辺家の第30代兵佐衛門経定の長子として享保9年(1724年)に生まれた。定賢58歳の時、天明元年(1781年)富士山中に野生の三極を発見し、製紙原料として有望なものに着目。庭内に移植して種子を採取し、天明3年(1783年)には原村の東南の傾斜地である下ヶ谷戸(白糸滝の西南約500米)に栽培して、この結果を収めた。これが我が国に於ける三極を計画的に栽培した最初と伝わる。現在「白糸の滝」近くに「三極栽培始原の地」記念碑がある。(渡辺兵定翁、白糸をめぐる郷土研究静岡種三極栽培の始原についてより引用)

※3 平成棚田

昭和62年から約20年間の歳月をかけて実施されたほ場整備事業により、牛馬も入れない千枚田が効率的に生産が出来る水田に生まれ変わった。富士山の美しい伏流水に潤され、雄大な富士山を田面に映す美しいこの棚田を「平成棚田」と名付けた。

※4 Facebook 及び HP

Facebook : <https://m.facebook.com/ふじのくに美しく品格のある邑-白糸の里->

HP : <https://shiraitonosato.info/>